

# 消化器・肝臓センター



## NEW-す

NO. 78

コロナ終息  
BY全人類

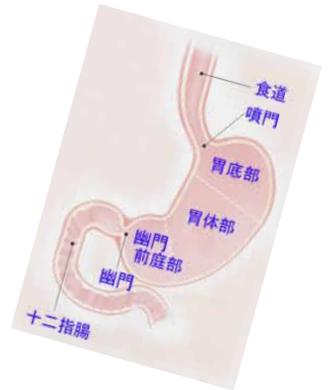
2022.1

## 十二指腸がんについて

十二指腸がんは消化器癌の中でも稀少がんとなされ、罹患率は低いものの、近年増加傾向が見られており、診断方法の進歩により今後さらに発見される機会が増加することが予想されています。

### 十二指腸の役割

十二指腸は消化管の一つで胃につながっている最初にある腸です。胃から送り込まれた食物と胆のうから出てきた胆汁、膵管から出てきた膵液の消化酵素を混合し、吸収を促進させ、空腸の方向に送ります。



### 十二指腸がんの症状

十二指腸がんでも早期で小さいものなどは自覚症状が出ないことが殆どです。進行して大きな腫瘍になると腹痛や腹部膨満感など症状が出る場合があります。

### 十二指腸がんの診断治療

十二指腸は胃カメラを行い十二指腸まで観察することで発見し、組織生検を行い診断します。治療に関してはこれまで本邦では確立された十二指腸がんの診療ガイドラインはなく、日常診療では、各医師の経験に基づいて胃がんや大腸がんにした治療が行われてきましたが、2021年8月に十二指腸がん診療ガイドラインが発刊されました。

診断には現状では胃カメラが最も診断に結びつく検査であり、当院では人間ドックや通常の胃カメラを積極的に取り組んでおります。最近検査を受けていないようであれば積極的に受けるようにしましょう。



消化器内科 青井 健司

市立貝塚病院  
TEL: 072-422-5865

